

# 千本財団第1期奨学生レポート（1月）

メールアドレス \*

quang250698@live.com

メールアドレス \*

quang250698@live.com

名前【NAME】 \*

VU KIM QUANG

所属大学名 \*

東京理科大学

12月15日奨学生交流会（狂言鑑賞）について、感想を書いてください（200字以上） \*

初めての狂言鑑賞でした。いって良かったと思っています。言葉が難しいところがたくさんあり、言葉があまり分からないところがあると思いますが、自分の目で見て、自分で考え、想像することができました。言葉が分からなくても楽しいところが自分で感じられ、たくさん笑いました。あそこが狂言の魅力的なところだと思います。また、驚いたのは今回見た劇は普段からの生活と近いところがたくさんあることとベトナムにもこういう劇があり、笑いところもほとんど同じことです。日本の文化とベトナムの文化がこんなに近いかと初めて思いました。

年末年始はどのように過ごしましたか。 \*

1月10日から期末試験がありましたので、年末はどこにも行かず、ずっといえでテスト勉強をしました。部活も11月の下旬から活動もありませんので、毎日ランニングしていましたが、テスト期間が始まってからは忙しく、ランニングできませんでした。また、大学での体育局の仕事も12月の最初の1週間までですが、自分が体育館の予定表を組む仕事を担当していますので、休み中でも各部活に連絡し、仕事をしました。提出期限がもうすぐくるのに提出または返事しない部活がありましたので、少し大変でした。年始からはずっとテストで忙しくて、テスト期間後終わっても最近では体育局の方でトラブルがたくさんあり、会議もありますので、なかなか時間が取れなくて、初詣では未だに行けません。大学の友達とカラオケに行く予定でしたが、会議の日程の決定は当日の1週間前になり、カラオケに行く予定と被り、行けなくなりました。クリスマスは昔の同じ日本号学校に通っていた中国人の友達と一緒に過ごしました。

後期の講義が終了しました。試験の手ごたえも含め、後期の講義についての感想をお願いします(200字以上) \*

1月24日に試験が全部終了しました。必須科目については後期になってから、授業の何度が上がることを実感しました。数学の2科目では、前期と比べて範囲が狭いですが、計算がもっと複雑になりました。微分積分の講義の内容は積分になりました。この科目で一番難しいと思うのは式をどう変形すれば、またはどういう公式を使ったほうが処理時間が少なくなるかを考えることです。線形代数では前期とほとんど同じ計算トリックですが、計算量が多いので間違いやすいです。この2科目の期末テストは7割以上は取れたと思えます。物理の2科目は範囲が前期より広くなりましたが計算量が少なく、特に物理2ではほとんどが現象をどこまで把握するか確認する問題なので勉強が前期より少し楽になりました。物理2の期末試験では確実に合ってるかどうか分からない所もありますが、60%~70%が取れたと思います。物理3の期末試験では途中で計算ミスをしたので4問の中1問は点数が取れなく、他の3問は水もあり、材料化学の期末テストでもミスが多いと思いますので、最悪の場合はこの2科目の再試を受けることになると思います。材料力学は計算量が多いですが中間テストと同じく90%以上は取れたと思います。他に3科目の英語がありますが、こちらの期末テストは90%以上取れたと思います。後期には「エネルギーと環境」と「社会と法」戻りました。エネルギーと環境は期末レポート提出なので試験がなく、問題がないと思いますが、社会と法の期末試験で途中で覚え間違い、直そうとしたら時間が足りなく、できがあまり良くなかったと思います。

このフォームは一般財団法人千本財団内部で作成されました。

Google フォーム